



ぺんぎんぐみだより

9月

2019年9月2日 保土ヶ谷保育園

ぺんぎん組担任



最近の子どもたちの様子

天気の良い日は連日プール遊び！初めは着替えに時間がかかることを予想して早め早めに準備していましたが、気が付くと着替えや衣服を畳むのも1人で終わらせて「先生遅いよー！まだー？」と急かされてしまう日もありました。顔に水がかかるのを嫌がっていた子も次第に水に慣れ、遊びも多彩になってきました。保育者が顔に水をつける遊びを勧めても乗り気じゃなかった子も、周りの友だちが「潜れるよ！見てて！」と潜って遊ぶ姿を見て「じゃあやってみる！」とチャレンジする姿もありました。子ども同士のやり取りが子どもたち自身を大きく伸ばしているなど日々感じています。子どもたちが遊びを自分たちで深めていって、そこで何かを発見して教えてくれる…という姿が保育中も沢山あります。子どもたちが「やってみたい！どうなるかな？」という気持ちを引き出せるように様々な遊びや取り組みを子どもたちと一緒に楽しんでいこうと思っています。

長い針はどこかな？

保育室には壁掛けの時計の他に玩具の時計があります。指で針を自由に動かせるものですが、最近「この時間になったら給食食べられるように先生が準備するね」「長い針がここまで来たらぱんだ組に行くよ」と次に始まる予定時間をセットしておくようにしています。まだまだ実際の時計を見比べて動くことは難しいですが、みんな時計に興味を持って眺めています。「先生！すぐ長い針が6のところに来ちゃう！もう片付けなの!？」と秒針がすぐ約束の時間を指す事に不満を漏らす子も…(笑)確かに秒針の方が長針より長い針で説明不足だったなど改めて気づかされました。そうやって時計や時間、数字といったものに興味を持ってもらうことから徐々に始めていこうと思っています。



今月の活動

- ・残暑が厳しいと思われるので、引き続き水あそびや泥んこ遊びを楽しんでいきたいと思えます。
- ・秋の食物や昆虫にも興味を持てるように、気候を配慮しながら散歩に出かける予定です。



一緒に座ろう!!

最近おやつを食べる時は自由席にしています。おやつを食べたい子から手を洗って椅子を出し、おやつを自分で運びます。仲良しの友だちと一緒に食べたくて「今日一緒に食べよう!」と誘い合って片付けをする姿もあります。どこに座るか、誰と食べるかということから少しずつ「自分で考えて、自分で決める」という体験につなげていけたら、と思っています。



避難訓練

毎月、園全体で避難訓練をしています。火災や地震などの想定をして、事前に子どもたちに話をして確認しながら行っています。放送が入ると、それまでしていたことをピタッとやめて、放送を聞いて机の下に入ったり、担任の前に集まったり……。9月は防災の日もありますので、防災頭巾のかぶり方、避難靴の使い方など、丁寧に説明をして日頃から災害に備えたいと思います。